

1. 件名：「泊発電所3号炉の地震等に係る新規規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（160）」

2. 日時：令和5年5月24日（水） 16時20分～17時45分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：テレビ会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官※、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査官、鈴木安全審査専門職、井清係員

北海道電力株式会社：松村執行役員 他8名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

<<本年5月19日に受取済み>>

・泊発電所3号炉 基準地震動の策定について

時間	自動文字起こし結果
00:00:05	名称規制庁谷です。すいません開始時間が少し遅れてしまいましたけれども、これからヒアリングを開始したいと思います今日の案件としては、泊発電所3号炉基準地震動の策定について、
00:00:18	ということで5月19日に、
00:00:21	資料を受け取っております。
00:00:23	資料1点ですね。
00:00:25	まずはこの資料の中身を、
00:00:29	一応ですね我々もざっと見ている。
00:00:32	るつもりなので、要点を、
00:00:35	簡潔に説明してもらえたらと思いますよろしくお願ひします。
00:00:40	はい。北海道電力の松村です。ヒアリングよろしくお願ひします。
00:00:45	4月28日の審査会合を踏まえまして、資料、修正しました。
00:00:52	変更点を中心に、高橋の方から説明させていただきます。20分ぐらい予定しておりますよろしくお願ひいたします。
00:01:01	はい。北海道電力の丹。
00:01:03	はい。はい。北海道電力の高須です。それでは余点を中心にご説明させていただきます。まず2ページでございます。こちら前回会合での指摘事項と回答方針ということでまとめております。
00:01:16	こちらの目的を踏まえた対応について、編資料の方を修正してございますので、そちらの方を修正、ご説明させていただきます。5ページをお願ひいたします。
00:01:30	こちら断層モデルを用いた手法による基準地震動策定の選定方法について前回会合と今回評価を対比してお勧めしてございます。
00:01:40	選定方法のうち、Ss1を上回る周期体で最大の応答スペクトルとなる地震動、こちらを基準地震動として設定する部分、こちらにつきましては、地震動レベルが大きいケースが、
00:01:52	敷地に、施設に大きい影響を与えられますので、この部分の選定方法については変更ないという形になってございます。
00:02:01	一方で、前回会合における選定フローのうち、ステップ2としておりました部分と後段の妥当性確認、こちらにつきましては、Ss1を上回る周期で地震動レベルが大きいケース、こちらが施設に大きな影響を与えると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:02:15	考えていることから、この部分で実施しておりました3方向の地震動レベルの確認する部分、こちらの部分を変更しまして、整数値を上回る周期体のみ、地震動レベルを確認することに変更すると。
00:02:28	ということとともに、両者を合わせまして、基準地震動として設定しないケースの地震動レベルの確認ということで、確認事項として実施すると。
00:02:38	いう形にしてございます。
00:02:41	なお、前回会合でステップ2で基準地震動として選定していました3ケースにつきましては、施設影響の観点から、他の地震動との比較結果を踏まえまして、
00:02:51	この確認箇所では基準地震動として採用しない考え方を整理してございます。
00:02:57	6ページをお願いいたします。
00:03:01	続きまして、基準地震動設定の設定結果について前回会合の設定結果と今回の設定結果を比較しております。
00:03:12	前回会合では基準地震動を16ケース設定してございましたが、今回評価におきましては、Ss1を上回る周期で最大の応答スペクトルとなるケース、こちらを基準地震動として設定することとしまして、
00:03:24	結果として断層モデルを用いた手法による基準地震動としてチュウサン係数こちらを基準地震動として設定してございます。
00:03:33	また、前回会合で基準地震動として設定した16ケース、こちらのうち、積丹半島北西沖の断層による地震の3ケース、につきましては、
00:03:43	7ページにお示ししました応答スペクトル図で、お示ししましたように、
00:03:49	Ss1を上回る周期体であります、UD方向の長周期側、こちらで、Ss-2-1よりも、地震動レベルが小さく、施設に与える影響が小さいということから、
00:04:01	この3ケースにつきましては今回評価では基準地震動として設定してございません。
00:04:07	なお、詳細につきましては2324ページ及び60ページから65ページに記載しておりますので、後程ご説明させていただきます。
00:04:17	8ページをお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:04:20	ここから今回評価の検討概要を示してございます。8 ページには基本的な考え方を示してございますが、今回評価におきましてはこの基本的な考え方につきましては変更はございません。
00:04:32	9 ページをお願いいたします。
00:04:36	9 ページは基準地震動の全体の設定フロー、10 ページに設定した基準地震動の応答スペクトル図を示してございます。こちら大きな変更なく、断層モデルを用いた手法による、
00:04:49	地震動ですね、基準地震動を 16 から 13 ケースに変更したことに伴う記載内容の変更のみ実施してございます。
00:04:57	12 ページをお願いいたします。
00:05:01	基準地震動の選定方法をお示ししてございます。先ほども若干ご説明させていただきましたが、今回、選定方法としましては、シンプルに、地震動レベルが大きいケースが、
00:05:14	施設に大きい影響を与えるという考えられることから、Ss1 を上回る 39 ケースの中から、Ss 値を上回る周期で最大の応答スペクトルとなる地震動、こちらをすべて基準地震動として設定いたします。
00:05:29	一方で、最大の応答スペクトルとなる地震動が、施設に大きい影響を与えると考えられる、考えられますが、検討用地震ごとに、地震動の諸特性に特徴があるということから、
00:05:41	検討用地震ごとに、基準地震動として設定していないケースについて、
00:05:46	市町がある周期体の地震動レベル、この部分を基準地震動と比較しまして、地震動レベルが小さくなっていると、いうことを確認いたします。
00:05:56	14 ページ以降に、これらの選定方法に基づきました設定結果をお示ししてございます。
00:06:04	14 ページをお願いいたします。
00:06:08	14 ページから 16 ページにかけて、Ss1 を上回る周期で最大の応答スペクトルとなる基準地震動 13 ケースの選定結果をお示ししてございます。
00:06:19	こちらにつきましては前回会合からの変更はございません。
00:06:23	18 ページをお願いいたします。
00:06:27	続きまして基準地震動として設定しないケースの地震動レベルの確認結果を、検討用地震ごとに、を示してございます。
00:06:37	まずは尻別川断層に関する確認結果となりますが、19 ページのスペクトル図とあわせてご確認いただきたいと思いますが、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:06:46	尻別川断層につきましては、地震動評価結果全体から、Ss1を上回る周期で最大となるものを、19ページのスペクトル図赤線で示しました。
00:06:57	傾斜角破壊開始点4番、こちらを基準地震動として設定してごさいます。
00:07:03	地震動レベルの確認としまして、Ss1を上回る、UD方向の長周期は、こちらの地震動レベルを確認したところ、
00:07:11	Ss2-1が、19ページのスペクトル図の灰色で示しました基準地震動としていないケース、こちらよりも、地震動レベルが
00:07:23	大きいということから、施設に大きい影響を与える可能性がある地震動として追加で設定するものはないと考えてごさいます。
00:07:31	20ページをお願いいたします。
00:07:36	続きまして連動断層の確認結果となります。こちらも21ページのスペクトル図とあわせてご確認いただきたいと思っておりますけれども、
00:07:46	連動断層につきましては、地震動評価結果全体からSs1を上回る周期で最大のスペクトルとなる、21ページの着目、着色した5ケースですね。
00:07:57	こちらを基準地震動として設定してごさいます。
00:08:01	地震動レベルの確認としましては、Ss1を上回るNS、EW、UD方向の長周期側の地震動レベル、こちらのところをこのレベルを確認したところ、
00:08:14	Ss2-2から2-6、21ページのスペクトル図の着色した地震動になりますけれども、こちらの地震動レベルより、基準地震動として設定していない。
00:08:25	配慮のケースの地震動レベルが小さいと。
00:08:28	ということから、施設に大きい影響を与える可能性がある地震動として追加で設定するものはないと判断してごさいます。
00:08:36	22ページをお願いいたします。
00:08:40	最後に、積丹半島北西沖の断層による地震の確認結果となります。
00:08:46	こちらも23ページの応答スペクトル図と合わせ、併せてご確認いただきたいと思っておりますが、積丹につきましては、23ページのスペクトル図の着色したケースのうち、
00:08:58	7ケースを、Ss1を上回る周期で最大のスペクトルとなることから、Ss-2-7から2の注3として基準地震動に設定してごさいます。
00:09:10	地震動レベルの確認として、まず、Ss1を上回る短周期側の地震動レベルを確認したところ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:09:19	Ss-2-7 から 2-13、こちらの地震動レベルより、Ss として設定していない灰色の地震動が小さいということを確認してございます。
00:09:30	一方で、Ss1 を上回る長周期側の地震動レベルにつきましては、
00:09:35	基準地震動に設定されていない、層厚 40° ケースの断層の傾斜角、破壊開始点、一番から 4 番の 4 ケースが、SHSs1 を上回っているということから、
00:09:48	この 4 ケースにつきましては、他の基準地震動と地震動 0、地震動レベルを比較いたします。
00:09:56	なおこの 4 ケースにつきましては、前回会合で基準地震動として設定していました 3 ケースが含まれてございます。
00:10:03	24 ページをお願いいたします。
00:10:08	前回会合で、基準地震動としていた 3 ケース、こちらを含めまして、層厚 40° ケースの断層の傾斜角、破壊開始点一番から 4 番、
00:10:18	の 4 ケースについて、積丹半島北西沖の断層による地震動、地震と同様に、孤立した短い活断層でありまして、
00:10:29	地震規模も同規模を同程度である、尻別川断層による地震の基準地震動
00:10:35	Ss2-1 と、地震動レベルを比較してございます。
00:10:39	その結果、Ss1 を上回る周期体であります。UD 方向の長周期側で、スペクトル図の青線で示しました層厚 40 度ケース、
00:10:51	の 4 ケースですね、こちらの地震動レベルが、赤線で示しました Ss2 の 1 よりも小さくなっているということから、施設に大きい。
00:11:01	大きい影響を与える可能性がある地震動として追加設定する地震動はないと、いうことでまとめてございます。
00:11:09	26 ページをお願いいたします。
00:11:14	断層モデルを用いた手法による基準地震動の策定結果のまとめとなっております。
00:11:20	結果として、基準地震動は Ss1 を上回る周期で最大のスペクトルとなります。13 ケースを基準地震動として設定していることから、
00:11:29	施設に大きい影響を与える地震動が基準地震動として設定されてございます。
00:11:36	また、基準地震動として設定しないケースにつきましては、基準地震動として設定したケースより整数値を上回る周期の地震動レベルが小さいと。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:11:46	ということから、基準地震動として追加で設定する地震動がないということを確認してございます。
00:11:53	続きましてここまで説明させていただいた、検討結果の詳細につきまして、前回会合からの変更点を中心にご説明させていただきます。
00:12:03	34 ページをお願いいたします。
00:12:07	34 ページから 37 ページにかけて、選定方法の変更に伴う文言の修正を実施してございます。
00:12:17	ページ飛びまして 48 ページをお願いいたします。
00:12:26	ここから検討用地震ごとの基準地震動として設定しないケースの地震動レベルの確認結果をお示ししてございます。48 ページから 52 ページまで尻別川断層による地震の確認結果と、
00:12:41	なっております。
00:12:42	確認結果につきましては先ほどご説明させていただいた概要と同じ内容になってございますので、資料構成のほうをご説明させていただきます。50 ページをお願いいたします。
00:12:55	50 ページにおきまして基準地震動として設定したケースと、その他の地震動の比較結果をお示ししてございます。
00:13:05	結果につきましては先ほどご説明した通り、Ss のニノイチの地震動レベルが大きいということを確認しているところになってございます。
00:13:14	続きまして、52 ページをお願いいたします。
00:13:19	こちらにつきましては、前々回、審査会合からの変更点をお示ししてございます。
00:13:25	今回の評価方法に合わせまして、Ss1 を上回る周期体の UD 方向の長周期側の地震動レベル、こちらの比較をするということをしてございまして、
00:13:36	前々回、審査会合で基準地震動としていました応力降下量の破壊開始点 4 番につきましては、ここで基準地震動として設定しないということでもまとめてございます。
00:13:48	以降、54 ページから 58 ページの連動断層につきましても、同様の資料構成となっておりますのでそちらの方をご説明を割愛させていただきます。
00:13:59	飛びましてチャプターについては、一部資料構成が異なる部分でございますのでそちらについてご説明させていただきます。
00:14:07	60 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:14:12	ここから 65 ページまでが積丹に関する確認結果となっております。62 ページをお願いいたします。
00:14:23	62 ページには、迫田の基準地震動 Ss2-7 と、2-7 から 2-13 ですね、と、その他の地震動の比較結果をお示ししてございます。
00:14:35	先ほどご説明した通りとなりますが、Ss1 を上回る周期体のうち、NSEW の短周期側につきましては、Ss-2-7 から 2-13 の方が地震動レベルが大きいということを確認してございます。
00:14:51	一方で UD 方向の長周期側につきましては、基準地震動として設定していない 4 ケースが Ss1 を上回っているということから、
00:15:01	この 4 ケースについて 63 ページで他のを基準地震動と比較しているという形になってございます。
00:15:08	63 ページをお願いいたします。
00:15:12	こちら先ほどの概要でお示したものと同様のものとなっております。
00:15:19	層厚 40° ケースの傾斜角、破壊開始点一番から 4 番の 4 ケースにつきましては、Ss-2-1 と地震動レベルを比較するというをしましてこちら、UD 方向の長周期側で、
00:15:32	Ss-N2 の 1 よりも 4 ケースの方が小さくなっているということを確認してございます。
00:15:37	そう。以上を踏まえまして 4 ケースにつきましては追加設定しないということで資料の方をまとめてございます。
00:15:45	65 ページをお願いいたします。
00:15:49	こちらにつきましては前回審査会合からの変更点ということでお示ししてございます。前回会合におきまして、層厚 40° ケースの傾斜角の 2 番から 4 番の 3 ケースにつきましては、
00:16:03	UD 方向だけでなく、Ss1 を下回る部分であるものの、NSEW 方向を含めた 3 方向、
00:16:12	地震動レベルが大きいということから基準地震動に設定してございました。
00:16:18	今回評価におきましては、Ss1 を上回る周期体の UD 方向の長周期側、こちらの地震動レベルが Ss-2-1 と、より小さいということから基準地震動として設定しないこととしてございます。
00:16:33	66 ページをお願いいたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:16:37	66 ページ以降に、断層モデルを用いた手法の基準地震動のまとめを記載してございます。
00:16:45	基準地震動につきましては 13 ケースに変更したことに伴いましてスペクトル図は形を変更してございます。
00:16:53	また 82 ページ以降の基準地震動のまとめにつきましても、設定結果の変更に伴いましてスペクトル図、最大加速度の一覧表の方を修正してございます。
00:17:06	最後に 90 ページをお願いいたします。
00:17:12	90 ページ以降に、前回までの検討経緯もありますので、参考として前回まで妥当性確認において実施してございました、検討用地震ごとの個別ケースの地震動の比較結果を記載してございます。
00:17:27	こちらにつきましては 3 方向の地震動レベルの確認結果を記載してございまして、個別ケースの地震動のレベル感を参考としてお示ししているものとなっております。
00:17:39	ご説明については以上となります。
00:17:46	はい規制庁谷ご説明ありがとうございました。
00:17:50	あと確認に入りたいと思います。
00:17:53	今回の考え方として、
00:17:57	大きく何が変わったかっていうと、前回会合で 3 方向を確認するよって言ったのが、もう、
00:18:05	兆候兆候というか超えてる部分だけの、その方向を見るんだと。
00:18:11	いうふうな考えに変えたってということなんですけれども。
00:18:14	これん等、
00:18:18	何か資料見ててもね、そう、なぜそれでいいと思ってるのかとか、
00:18:23	なぜ、
00:18:25	そうする方が妥当なのか、要するにこう変えることのモチベーションってというのが、
00:18:31	何かですねよくわからないで我々が 3 方向を比べることが決して悪いとか、そういうことを言ったわけでは、
00:18:40	ありません前回の介護で 3 億を比べるってということに対して、
00:18:45	その、その考え方を前提にして、審議さしてもらったと。
00:18:52	いうことであって、3 方向で比べる中でも
00:18:56	三つの地震動っていうのは本当にこのせ、選定するっていう考えが何か

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:19:04	何て言うんですかねこういう状況でも、選定しなければいけないというところが、いまいち不明確だったので、ということで、
00:19:11	介護では、
00:19:14	議論をさせてもらったと、いうことなんですよね。だから
00:19:20	ちょっと資料としてどうどうして、どうして、なぜこれ変えて、なぜこれでいいのかっていう部分がですね、
00:19:29	まずは、
00:19:31	足りていない感じがするんですけどその辺はどう等、どこかに何かここを見ればわかるところあるんですか。
00:19:43	はい。北海道電力の高橋でございます。今回、選定方法変更してございますけれども、そちらにつきましては、5ページの方に、
00:19:55	記載というか、選定の選定方法を変えたというところを記載させていただいてございます。
00:20:03	確かに選定変更に関わる理由というところは若干記載が少ないという形になってはございますけれども、前回会合における議論を含め、踏まえまして今回は選定方法の方を変更していると。
00:20:18	で、こちら、変更に当たりましては、地震動レベルが大きいケース、こちらが施設に大きい利益を与えるということで考えまして、Ss1を上回る周期で最大となるもの。
00:20:30	のみをまず基準地震動として設定するというところに主眼を置いているものでございます。
00:20:37	一方で検討用地震ごとに、地震動の諸特性に特徴があるということも確認してございますので、検討用地震ごとに、Ssとして設定していないもののケースの地震動レベルというものを確認しに行っていると。
00:20:52	いう形にしてございます。ただ、その確認におきましては、先ほどもご説明させていただきましたが、Ss1に対して地震動レベルが大きいケース、こちらが施設に大きい影響を与えると。
00:21:06	ということで考えてございますので、そのSs1を上回る周期の地震動レベルを確認しに行っているという形になってございます。
00:21:15	以上になります。
00:21:19	はい。他にそれ聞いててもやっぱりこの、これでいいんですかっていうのが、
00:21:27	北海道電力の考えがちょっとわかかわからないかなと思って、その辺主張されたいのはあれば主張してもらおう必要があるし、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:21:37	結局
00:21:39	何、33 ケースだけの話をするっていうことであればこれまで3方向見ても見てるっていう考え方を、
00:21:49	取ったとしても、問題ない。
00:21:51	うんのかどうなのか、その辺をし、説明すべきなんじゃないかなと思ったりもするんですけども、これちょっと最初に私の一番、
00:22:03	気になった点としてお伝えして、お伝えしてというか確認させてもらったところです。
00:22:08	それですね。
00:22:12	多分この間の会合の流れからすると、きっとこういう何行会合での議論に基づくときっとこういう、
00:22:22	説明になるんだらうなって思ってたところなんですけどそれぞれちょっと確認していきますね
00:22:29	まずは、これもこれまでも聞いてますけど、一部周期体で最大となる Ss1 を上回る一部周期体の予算決算を選定するんだよと。
00:22:42	いう話は、もう、この間の通りで、そのあとに検討用地震で、
00:22:48	こないだその選定するステップ2として、検討用地震で確認していくっていうのがありましたけど、今回はその13 ケースを選んだものが、
00:22:58	それで問題ないのかっていうのを、か確認する、選ぶために確認するんじゃないかって、問題ないのかっていうのを見るために検討用地震ごとに、
00:23:09	その確認していったってような、そういった流れになっているのかなと思いましたんで、
00:23:17	それで、なぜそのやり方をしてるときに、なぜ
00:23:23	積丹半島の
00:23:25	今回説明しなければいけない3 ケースが、
00:23:29	どうしてこれが、
00:23:30	炙り出されるのかなっていうのが、ちょっと資料見てもですね、あんまりはっきりしないんですけども、とにかくこの3 ケースっていうのが、他のものとは違って、
00:23:40	ちょっと北海道電力としては、注意が必要なものとして、出てくるってことなんですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:23:47	それはそういう考えでいいんですか。その検討用地震ごとに比較していったときに、その3ケースだけはちょっと特別扱いをしなければいけないものとして出てくるっていいんですか。
00:24:01	はい。北海道電力の高瀬でございます。そちら資料の方で言いますと62ページになるかと思っております。
00:24:09	こちら積丹の意見、検討用地震ごとに確認しに行った資料となっておりますが、こちらの中でUD方向の長周期側ですね。
00:24:22	こちらにつきまして積丹半島の大地震で、Ss1を上回る周期体があるということを事前に確認しておりますので、この部分でSs1を上回る4ケースについては、
00:24:36	Ss1に選定してないものの中でという、括弧書きになりますけれどもSs1、すいません、Ssとしてチャンピオンケースとして選定していないものですね。
00:24:47	その中でSs1億は超えている部分があると。こちらにつきましては
00:24:54	もともとチャンピオンケースとしてSsに選定したものより、地震動レベルが若干大きいというところと、Ss1を超えているということからこの4ケースをピックアップというか炙り出したと。
00:25:06	それらに対して他の基準地震動と比較をしていっているという形になってございます。
00:25:13	以上になります。
00:25:16	はいたんです。これ、これが選ばれるよってというのが62ページで、これ何か、もう少し何かこう、はっきりと書いてもらった方がいいのかなと思うんですけれども。
00:25:26	62ページを見ると、あと、特に説明しなきゃいけないものとして今私3ケースですねって言った4ケースが、
00:25:37	説明が個別にいるだろうと、というようなことでやっているということですね。で、それを説明するときに、
00:25:45	何か急にですね、
00:25:52	尻別川と比較しますみたいな話になってる感じがしたんですけれども。
00:26:00	何か会合での流れからすると、
00:26:04	施設への影響を考えたときに、このUDではこう聞くと確かにダブルNSを見て他のよりも良い大きいって説明ありましたそれはそれは、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:26:16	それはまあゆえにを聞いて考えてるとしてですよ。ただ、でもそれを考えても Ss1 と 3 方向で考えたとしても、
00:26:27	シャン方向で考えるとしたら、
00:26:29	それはそれで Ss1 より影響が大きなものにはあまりこうみ見えな、見え見え、そういうふうにはパツとしたら、ぱつと見ると見え、
00:26:39	ないんですけどどうなんでしょうかっていう確認をしたり、
00:26:43	もう一つの点としては他の検討用地震動との関係はどうなってるんですかっていうような、その二つを、
00:26:50	確認したと思うんですよ。で、僕らはか会合での確認、議論をもとにすれば、この二つの観点で、
00:27:00	何か整理されるのかなあとか思って、
00:27:04	いたんですけども、
00:27:06	これは
00:27:07	今の整理は、
00:27:10	ちょっと入口が変わってるってということもあって、
00:27:14	と尻別が終わっただけで説明をしたっていう、
00:27:19	そういう整理になっているということでもいいですか。
00:27:28	はい。北海道電力の高橋でございます。そうですねこちら 4 ケースにつきましてはまず、孤立した短い活断層で次、地震規模も同じぐらいということで S2-1、尻別川の
00:27:42	大戸の基準地震動ですねそちらと地震動レベルを比較するということを実施してございます。さらに、記載資料のほうを記載してはございませんが、SSH を上回る部分につきましても、
00:27:55	大きく上回るものではないということも考えてございましてそれらも含めまして
00:28:01	基準地震動として設定しないということで今、確認はしているという形になってございます。
00:28:09	はい、丹です。何か
00:28:13	資料としては尻別川だけど、北海道電力としては、
00:28:17	Ss1 との関係も一応イメージいうのを考えてはいるんだということで、それはねやっぱり資料にしてもらわないと。
00:28:27	もし考えてるんだったら資料にしてくださいっていうことに落としを、
00:28:32	コメントとしては言います例えば会合で、いやそれも考えてるんですよとか言われても、多分そんなに、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:28:39	書いてないし後出しですよって話になると思いますよ。
00:28:46	んで、
00:28:48	ちょっと全般的な流れとしては
00:28:51	そんな感じなんですよってというのが、大体わかってきました。
00:28:56	ですよね会合での
00:28:58	議論、
00:29:00	本基づくと、何かちょっと、
00:29:04	なんで資料に入らないのかなって思ったのが、
00:29:07	確か会合ではね、
00:29:11	尻別川って孤立した短い断層、活断層っていうので、共通したものがありますと。
00:29:17	さらに言うとそれは 30 キロぐらい言いましたっけ。距離の観点もなんかもう答えてましたね。これ今資料見ても何か距離の観点というようなものが、
00:29:27	何か、
00:29:28	なさそうに感じてると、
00:29:32	あとはね、何か同じようなことを言ったときに、
00:29:36	継続時間ってどうなんでしょうかとか。
00:29:39	そんな話をこう、
00:29:41	議論があったと思うんですけど。
00:29:44	そういう説明ってされない。
00:29:47	んですかされてるんですかどっかで。
00:29:58	北海道電力野尻ですよね会合のときにもう申し上げた通り
00:30:04	孤立断層として尻別川と積丹の規模が 10 トン 7.2 なり 3 ということでほぼ同はほぼ稼働規模ですよってということと合わせて距離についても
00:30:15	大体 20 キロから 30 キロぐらいっていう、震源距離等価震源距離になってますんでそこも同じような傾向だと、距離感だという話とあと、ですよね継続時間というか基本的にモデル設定上、
00:30:29	どちらもシングルアスペリティっていうんですかね、一つのアスペリティを作っては、波を出してますんでそういう意味では大体は形状も同じようになるっていうようなことを、
00:30:39	もう確認はしておりますので、そういった意味で比較する相手として、問題ないだろうということになってます継続時間を一対一で見てるっていうよりは概ねは形形状、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:30:52	どうしても合うというところをもって、比較相手としてふさわしいという整理をして、
00:30:57	会合のときにもお答えさせていただいてますんで、そこら辺はちょっと資料の方に入れさせていただきます。以上です。
00:31:04	はい、お願いします。なんかね、これやっぱり知ってる僕らからしたら、何か会合で言ったことがお言葉で、
00:31:14	ちょっとつぎ足した。
00:31:15	感じますよ。
00:31:17	でもいやそもそもやるべきこととしてどうだったんかっていう話をしたときには、
00:31:22	いや
00:31:23	ちゃんと比べるようなものなんだっていう説明があるわけだし、
00:31:30	この資料見ててもねじゃあ他の断層はどうなのとかかいうのもね何かわかんないですよ
00:31:38	もちろん来、
00:31:40	得て、敷地ごとに聞いているので私達わかるんだけど、
00:31:47	何で急に尻別川の話になるのか、他の断層はどんな断層なのかっていう、
00:31:54	そういうところがまずあってからの話かなと、いうふうに、
00:31:58	思いますので、
00:32:01	その辺はな流れの話かと思しますのでお願いします。あとは、会合で何か
00:32:10	確認というか議論してることも中で、
00:32:15	何か特殊な設計だったら何かとか、
00:32:19	そういう話があったそうそこを、私もそこはね、資料に、どう、今、
00:32:27	各施設の周期体がはっきりわかっていない中で、どこまで資料にするかっていうのは北海道電力の考えの、
00:32:34	だと思ってますしこれ必要だって言ってるつもりないんですけど結局議論っていうのは北海道電力の中でどういうふうに
00:32:42	処理されて、今の資料になっているのかっていうのをちょっと考えを聞いておきたいなと思って、
00:32:49	どうですかね
00:32:51	特殊な設計がないから、
00:32:57	等、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:32:59	この長周期側、
00:33:03	何か長周期側がこう出ていたり他の周期体を、全体を皆、
00:33:10	全体を見る必要があるかないとかそういうのを、結局、どう、どうとらえて、
00:33:16	今の資料になってるのかだけちょっと確認させてください。
00:33:23	はい、北海道電力、野尻です
00:33:32	前回の会合でやりとりの中でそういう話、施設側の方の話をさせていただいて、今回の資料というか、我々泊の地震動評価結果として、ある程度短周期が長周期側で山を持つようなところが、
00:33:47	はっきりと明確に出てるところで例えば長周期側、
00:33:51	言った時に水平鉛直で出る場合もあるんですけど今回、例えば積丹で言う水平の NSEW は Ss1 よりちっちゃくて、アップダウンだけ大きいというような結果だったと。
00:34:03	言った時にじゃあ、水平 2 方向なり 3 方向というような議論をするときに影響し得るのかって言った時に先ほどもご指摘いただいたんです市との関係の話では整理しようと思ってるんですけど、
00:34:15	そういった中で S1 の影響の方が大きい。
00:34:19	だろうとそれはスペクトルとしてアップダウンはほぼ Ss1 と同程度をちょっと超える程度に対して、NSEW は大きく下回ってるということもあるんで、
00:34:29	ちょっとそこは、説影響としてないだろうと。そんな時に施設影響と言っている中で、少なくとも先行実績なり泊の設計として特殊な設計をしてない先行実績と同じような設計をしていますんで、
00:34:42	そういう意味でそれが特徴的に、間野泊だから影響し得ることはありえないと思っておりますんでそういう意味で、水平の NSEW とアップダウンの関係。
00:34:54	を見て、普通に見ておけば、普通にピックアップされるものを考慮することいいのかなということで整理していこうと思っておりますただ今回の資料の整理の中ではスペクトル地震動側のスペクトルの整理で、
00:35:09	一応代表選手は選べるし選ばなくていいものも説明できると思っておりますので、特に施設側の話をあえてちょっと書かないようにというか、思うし、おっしゃられたようにちょっと決まってないところが当然ありますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:35:22	非常に書かずにもう、地震動として整理できるかなと思って今の資料にしております。以上です。
00:35:32	井谷です。音会合で確認したこと、確認できていることとして、整理するっていうのは一つあるのかもしれないんですけどもこちらもその北海道電力の
00:35:45	答えに対してそういうことなんですねっていうふうな、
00:35:49	答えもしていますし、
00:35:51	種間会合で宣言をしているようなところもある。
00:35:57	ていうのを、同資料2項、
00:36:00	入ってくるのかなっていうのは、少し私もですね、どう、どう、
00:36:05	そうであることはちょっと約制的なことみたいな、約束っていうものでもないですけど、
00:36:12	この事実としてそうなんだという説明をしているっていうのを、
00:36:16	何か入れた方がいいっていう考えもあるのかもしれないなと思って今ちょっと確認してて、
00:36:24	その辺は
00:36:26	今事実確認まではできましたので、
00:36:31	いいですよ。はい。
00:36:33	はい。北海道電力野地ですそうですね多分地震動 Ss をピックアップするプロセスにそこを織り込むということではないと思うんですけど、選んだ基準地震動を、
00:36:44	側の方の話として最終的にそれでも妥当それが妥当なんですっていうようなところの中にもしかすると施設の
00:36:51	特別徳間特別な設計というんですかね、特殊なことがないので、そういう意味で問題なく選べてますというようなところをちょっと入れるかどうかも含めてですけどちょっと考えさせていただきます。
00:37:04	はい、わかりました。
00:37:06	ちょっと私後、全体的な確認。
00:37:10	は、今、
00:37:13	ちょっと流れとしてね、わかりにくいところとかいう。
00:37:17	なんですけど、考えはね、何となくわかったつもりです、ちょっと全体的な話として何か確認しておきたいこととかありますか、規制庁か。
00:37:31	はい規制庁佐口ですけどごめんなさい、ちょっと全体的になるのか全体。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:37:36	の論理構成を説明するための、
00:37:39	ちょっと細かい文言になるのかは、
00:37:42	ちょっと何とも言えないんですけど、
00:37:45	ちょっと見てて、なかなか、
00:37:51	意味が、
00:37:52	あれっていうのが、
00:37:54	ごめんなさいねあの言葉じりだけの話かもしれないんでちょっとこれ確認をさせていただいたんですけど、まず5ページの、
00:38:02	ところで、やっぱり、
00:38:04	ちょっとよくわからないのが、
00:38:06	一番右下のなお書きのところですね。
00:38:12	まず一番最初のステップ1で、最大となるものをまず設定するんだから、
00:38:19	もう一番右下のなお書きで書かれているようなこんなものは、
00:38:22	出てこないんじゃないかと。
00:38:25	まず思うんですけど。
00:38:27	やっぱりここが、
00:38:29	何て言うんすかね。何かこう、今日ご説明ありましたけど、聞いていると。
00:38:35	なんか一応は出てくるらしいんですけど、どうもそこがよく、
00:38:40	わからないんですねえ。多分、
00:38:43	資料すごく読んで、
00:38:46	内容をよく理解してる人だったらわかるかもしれないんですけど、
00:38:52	どうもやっぱり、
00:38:54	まず最大となるものを選んでるのに、なんでさらに地震動レベルが大きいようなものがまた出てくるのっていうのがちょっとよくわからないんですけど。
00:39:05	そういう意味なんですがこのちょっともう1回これ意味合いを教えてもらっていいですか。
00:39:14	はい。北海道電力の高橋でございます。このなお書きの部分ですけども、まず確認事項としましては、検討用地震ごとに、地震動の特徴がそれぞれあると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:39:27	いうことから、それぞれ検討用地震ごとにも確認しましょうというところになってます。その際に、Ss1を上回る部分で地震動レベルが大きいものがないかどうかというのをさ、再度確認してるという形になる。
00:39:41	でございます。
00:39:47	はい。規制庁佐口です。
00:39:49	なので、もっとやっぱりわからないんですよね。なぜかっていうと検討用地震ごとに
00:39:55	確認して地震動レベルが大きくて、
00:39:59	そういうものが出てきたら、
00:40:02	今このものは大垣の最後のこれ結論ですよ、基準地震動として設定するって書かれてるんでしょ。
00:40:09	で、なんだけど、実際には、
00:40:12	そういうものはなくて、
00:40:14	例えばこれで、
00:40:16	例で言うと22ページとかですよ。もうこれ、なお書きで、左下で書かれてますけど、結論としては、
00:40:23	なしってされてますよね。
00:40:25	なんでないかっていうと、
00:40:27	これは別に検討用地震でどうだじゃなくて、
00:40:30	23ページの一番最後にありますよね、他の基準地震の方と比較すると、
00:40:37	であれ、
00:40:38	他の。
00:40:39	基準地震動等、結局比較して、いや、やっぱり小さいじゃん。
00:40:45	だから、これ選ぶ必要ないよね。
00:40:49	24ページですよ。ていうことを、
00:40:51	あれ最初のステップ1ってもともとそういう話じゃないんですって。
00:40:55	ていうですね。
00:40:57	もともと最初のステップ1が、そういうものを選んだから、
00:41:03	いや、当然ながら、それは各検討用地震ごとで何か大きなものがありますって言ったって、
00:41:12	他の地震と比べて、
00:41:15	それは小さいといいんですって、何かおんなじことを言っているような気がしてしょうがないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:41:22	という、
00:41:23	ちょっとそういう理解じゃないですか。つまりその、
00:41:27	いやあくまでももうこれはもう確認、念のため取りこぼしがないように、5ページの
00:41:35	確認のところですよ。
00:41:37	小さいもの。
00:41:39	であるんですよと、設定されていないものはっていうのを、あくまでもこれ確認取りこぼさないですよという確認をされているだけなのかなと思ったんですけど。
00:41:50	でも何か、
00:41:51	大きいものが出てきたらそれを設定しますと、結局、
00:41:56	もっと言ってしまえばこれ、
00:41:58	見方によっては検討用地震ごとにチャンピオンになるものは、
00:42:02	もうそれ設定しますよって言うようにも見えなくもないんで、
00:42:07	ちょっとそういう意味なのかどうかということをもう1回確認させてください。
00:42:14	はい。北海道電力の高橋でございます。検討用地震ごとに、地震動レベルが大きいものを、ここの部分で確認するということになってますけれども、
00:42:25	こちら積丹、具体的な例で言いますと積丹になりますけれども積丹につきましては、地震規模なり、孤立した短い活断層、地震として似たようなものの尻別川の基準地震動と最後は比較しているというところになってます。
00:42:42	なので、仮に下についていうかあれですけど、に対応最終的には似たような基準地震動で最後、地震での基準地震動で最後比較しに行っているというところが違うところになるかなと思ってんですが、
00:43:00	いやね私あのさ、佐口さんがさっき確認したその通りだと思ってるし、
00:43:05	これ説明になってないと思ってるし、さらに言うとその尻別川の検討っていうのがこの中でどこに当たるのかも、
00:43:14	わからないと。
00:43:16	結局このままで終わったらですよ。何かちょっとこう、
00:43:23	検討用地震ごとに大きくなったものをもう、もっと選ばなければいけないのになぜか、そのあとに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:43:30	尻別川の話が出てきて選ばなくていいっていう理屈になったのか、その波の前に尻別川の話が出てきて、選ばなくていいってなってるのかもよなんかよくわかんないすよね。
00:43:41	これ選定方法ってなってますけど。
00:43:44	これ選定方法説明できてないと思いますよ。で、
00:43:48	いやそうじゃなくて選定方法とは別に確認方法っていうのがあるんだとか、そういう話だったらね、ちゃんとかう、
00:43:57	書いて欲しいんですね。
00:44:00	これはねさすがにちょっと私もねこの文章を、
00:44:05	佐口さんと一緒に理解できなかったですね。
00:44:23	ちょっとすいませんちょっと別の言い方でちょっとある限り増田5ページの話と、どうしようかスペクトルで見た方がいいかもしれんけどちょっとに例えば26ページとかD9と、
00:44:36	これもともと、
00:44:37	ステップ、例えば一番簡単なのがこの上と尻別川ですよ。
00:44:43	ステップ1で、検討用地震ごとによって生産を上回る周期で、
00:44:50	最大のものを選びました。それが断層傾斜角。
00:44:54	破壊開始点4です。
00:44:57	この時点で、それ以外のものは、当然この断層傾斜角破壊開始点よりも、
00:45:03	小さくて、
00:45:05	断層傾斜角は買い替えして4が一番でかかったから、その種生産上回って周期ですね。
00:45:12	で、こいつを基準地震動にしましょう。
00:45:15	名前をSs2-1と名付けましょうと。
00:45:19	名付けた後に、
00:45:21	下に書いてある、5ページの下に書いてあるやつで何をやって、このこの字づら通りに見てみると、検討地震ごとに基準地震動Ssをいつも回る周期で、
00:45:32	今度はSsは2-1とSs2-1と名付けた後に、
00:45:36	比較をしてみて、Ss2-1よりも地震動レベルがここ、
00:45:41	周期で小さかったんですって確認して、あ、そうですねっていうんだけど、
00:45:47	いう記載にしかこの5ページは読めないんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:45:54	すいません私がどう言うんだかって意味なんですけども、
00:45:57	それは当たり前ですよ。
00:45:59	断層傾斜角、破壊開始点 4、まだ Ss という名前がついてない段階で、同じことをやっていて、Ss2-1 という名前をつけた後に、おなじことをやりますって書いてあると。
00:46:09	そそれは、
00:46:11	結果があるわけじゃないですよ必ずなしにしかない冷静なんですけど、多分やってることは違うんだと思うんですけど。
00:46:19	この書き方だとそういうことになってしまいますよという、
00:46:23	すいません、私がこの 5 ページを読んだときの理解はそうです。
00:46:28	はい北海道電力野末です 5 ページのところ今、鈴木さんおっしゃられたところの、ステップ 1 というか最初のところは、検討用地震に区分せずに、
00:46:41	まずとにかく全部並べてチャンピオンを選びましたと。
00:46:45	どっかでチャンピオンなるものを選びましたと。それが、
00:46:48	次のステップとして検討用地震ごとに分けて見たときに、どうなっているかっていうのが、確認のところで見えていますと、そのときに、結果的に尻別川が、
00:46:59	の長周期で他にも超えるやつがあったとしても
00:47:02	傾斜角の 4 番で全部包絡してましたねっていうのを、次のステップで確認。
00:47:07	していたと。
00:47:08	いうことになってます。ちょっとそれがごっちゃになった表に見えてしまうのかもしれないですけど作業としてはそういうプロセスになってます。
00:47:19	あれ。
00:47:20	そういうこと。
00:47:21	だからもうあれかそこ、検討。
00:47:26	地域なんか管理官が言ったのかな数数が多いんで検討地震ごとで、
00:47:31	予備的に
00:47:34	リーグ戦じゃないんですけど、検討地震ごとに分けてそこからチャンピオン選んで、
00:47:40	さらについていうのではなくて、もう Ss 案を超えてる 39 ドーンとやって、まず、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:47:46	選びますと。
00:47:48	当然ながらそれをやっていたら抜けはないはずなんだけれども、一応念のため、
00:47:54	検討地震ごとに分解をして、
00:47:59	見てみましょう。
00:48:02	場合によっては確かに検討用地震から1個も残ってない場合も、
00:48:07	結果と今井検討地震ごとに少なくとも一つはSs選ばれてますけど、検討地震ごとに分割したら、
00:48:14	この検討には1個もSE制になってなかったんだっていうのもあったかもしれないけれども一応今のところそういうのは出てないんですけど。
00:48:21	そういう、
00:48:23	はいはいはい。
00:48:24	なるほど。
00:48:25	いやね、ただそうするともしそうじゃなかった場合のことが、
00:48:31	なお書きに書いてあるのか。
00:48:32	いや、これね、ちょっとね、そもそもですよ、これ何のためにこういうことをやってるのかとか、なぜこの検討用地震ごとに高分解したのかっていうのも、
00:48:44	必要だししかもねここの文章を見てもね、
00:48:49	基準地震動として設定したケースと比較し引いて、
00:48:54	で、
00:48:54	どう、何をどう比較するのかとか、
00:49:00	地震動、どこ、何か周期の話をしておきながら、どこ。
00:49:06	比較するのか、しかも前は3方向って言ってたものがどうなったのかとかで、ここの、
00:49:14	いやよくわかんないですよっていう話と、ここの、
00:49:18	比較しっていう中に、例えば、
00:49:21	市、
00:49:22	検討用地震、
00:49:24	事じゃないもの、違う検討地震同士の比較も、もうここで書いて書き込んでるんですか、書き込んでないですよこれ。
00:49:35	前他どう。
00:49:36	野尻ですそうですね選定方法のところの検討用地震ごとによって言っている、記載の中はあくまでも検討用地震ごとというところになってます

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	で実作業の中では同じような規模だり使ってもいいものだからって言って尻別と比較をしに行ってますんでそこはちょっと記載が抜けてる。
00:49:53	ところになりますんでそれを書きにいくのがいいのかちょっとごっちゃになってるような気がしますけど。
00:49:59	はい。
00:50:04	気がし、違うところと、そうじゃないのこれ。
00:50:08	尻別川。
00:50:15	ここには書いてないってこと。
00:50:18	39 ケースからまずダイレクト 2、最大のものを選びました。それが 10 幾つか、
00:50:28	パブれた。
00:50:31	ヨセン落ちした残りの人たちを検討地震ごとにもう 1 回割り振ってみてみました。
00:50:39	小さいことを確認する。そこの段階で確認小さいことが確認できなかったのが、
00:50:45	積丹半島北西沖の層厚 40 の、
00:50:50	断層傾斜角の破壊開始点、これは何だ。
00:50:55	あれ、1234。
00:50:58	これがここで残ってるっていう整理になるんですよね。
00:51:04	で確認したら、
00:51:07	どうするの。
00:51:08	ていうのは別に今書いてなくて、なお書きはそれとは別についてという意味なんですかね。
00:51:18	当然、別にというわけじゃないそれで生き残ってくれば、
00:51:22	基準地震動にしたのかもしれないんですが、
00:51:27	今回は尻別川比較相手となりうる者がいたんで、比較してみて地震動レベルを確認しましたというところでちょっとそこの記載を抜けてるのは、入れるとしても、そこ、そういう処理をしてるとい、
00:51:39	ですよね結局だからどのみち、一番最初のステップ案のところではもう当然検討地震関係なしに、
00:51:47	A といって案でいって、
00:51:50	結局そことおなじことになるわけですよね、結論は。
00:51:56	単純に何か検討自身が、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:51:59	同じ検討地震の中で負けていたのか、別の検討地震に負けていたのか、誰に負けてたんですかって。
00:52:06	それを、
00:52:08	ここで知ることになりましたっていう、それだけのことでですね、一応明らかにしたということと、一応積丹と尻別が比較できるっていう話と一方で、もう1個fs中からの断層であればちょっと規模感が
00:52:23	違う距離感も違うっていうようなものを、
00:52:26	がもし相手だとしたら、
00:52:28	それとの比較でお手はないようなことを今想定しております。
00:52:35	なるほど同じ検討用地震で、小さいことが確認できなかったやつは、
00:52:41	検討でしょ跨いで苦戦を確認することになるので、それはどうよかったんですかというのを、確認したら尻別川だったんで、かくかくしか、これは、
00:52:53	これは検討地震値でもよかったんですという説明を付け加えると、
00:53:01	なお書きがまたそれとは別ってことですね。はい。
00:53:05	神原だから、か。
00:53:08	小さいことを確認した。あとはそれ確認できなかったものは、違う検討用地震との比較とかもやって施設に影響があるのかないのかを判断したと。
00:53:20	で、その判断を途中、
00:53:24	もう一つのステップがあって、そういったことをやって整理し、しても、
00:53:30	なお、
00:53:32	それでも何か
00:53:34	地震のレベルが大きく、
00:53:36	ていう場合には基準地震動として設定するみたいな、そういう流れなのかなと思うんですけどもただ、
00:53:43	ただねえ。うん。結局でもこれって言ってるのは、
00:53:47	最初の佐口さんの疑問に戻るけど、これ、そもそも、
00:53:51	だって、
00:53:53	最大の応答スペクトルになるものは選んでるじゃん。だから、必然的にそうなるんじゃないのっていう、
00:54:00	何て言うのかな、その辺がこうめぐってしまうんですけど多分、
00:54:05	力としては、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:54:08	ひょっとしたら3方向も今消してるけど、なんかそういうのを見て、本当に施設に影響がないのかっていうのを、何か、
00:54:15	もっと別の目で確認したんですよっていうようなものがあるんじゃないのかなとか思いながら私は、これ、資料を見たり確認してたりするんですけれどももしそれがあってここの、
00:54:28	なんていう確認が、
00:54:30	確認が、理由がちゃんとあってやってるんですよっていうのを説明してもらってそれに合う。
00:54:35	言葉で説明してもらえたらなっていうのはあります。
00:54:39	はい。
00:54:46	はい規制庁サクセスちょっと引き続き
00:54:48	あくまでやっぱりこの5ページとかは、すごくやっぱり今回の
00:54:54	大事な
00:54:55	部分なので、ここは非常に何ていうんすかね。
00:55:00	誰が見てもそういうことをやってるんだということをわかるような記載にさせていただきたいっていうのと、やっぱり私は、
00:55:10	今の、
00:55:11	説明を聞けばわかるんですけど文字づらだけを見ると、
00:55:16	まず一番最初にステップ1で、全文を見て、
00:55:21	とにかく一番大きなものを選んでいきますよ。
00:55:24	で、
00:55:27	その次に、でもいろいろ当然ながら、
00:55:31	検討用地震って四つあるんで、それをちょっと分解してもう1回、
00:55:37	見て、ちゃんと漏れがないか、確かめているんですよと言いつつ、
00:55:44	やっぱりこのなお書きが何に対して何かわかんないですよ、検討用地震ごとにそうなのか、それとも全部、
00:55:52	全部含めてそうなのか。
00:55:54	ていうのがやっぱりわからないので、今これを、
00:55:58	ずっと見ていっちゃうと、検討用地震ごとに確認したんだけど検討用地震ごとで、
00:56:05	要は、地震動レベルが大きいチャンピオンになるようなものは、これは基準地震動として設定するというふうにもう見えてしまうんですよ、文章的にですね。だから、ちょっとここは少し丁寧に、
00:56:17	書いていただきたいのと、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:56:20	やっぱりおんなじ
00:56:23	規模感、地震の規模感っていうのもあって、24 ページでその他の地震って何ですかっていうので、
00:56:30	これ尻別だと比べましたっていうご説明なんですけどごめんなさい。
00:56:35	これ本当に言葉じりだけかもしれないんですけど一番上のですね。
00:56:41	この層厚 40 をケースって、積丹半島北西沖の断層による地震と同様に行って、
00:56:49	この層厚 40 度ケースってそもそも作田半島北西沖の断層による地震じゃないんですってっていうですね。
00:56:56	なんかすぐ別なもんがあって、
00:56:59	積丹半島等、
00:57:01	おんなじね、孤立した短い活断層なんですけど、みたいに見えちゃうんですよ。むしろ、逆に言うと、この 40 度ケース積丹半島うけのこの 40 度ケースは、
00:57:12	尻別だーと同様なんじゃないんですかねっていう、
00:57:17	だから尻別うその後ろわかるんですよ。尻別川と同じような規模。
00:57:22	ものなんですっていうことが、
00:57:24	だから、この二つを比べてどうだということを検討しましたっていうことなのかなと思ったんですけど、ちょっと今の一番上の文章はよくわからなかったんで、
00:57:36	確認させてください。
00:57:38	はい北海道電力の越智です今佐口さんおっしゃられた通りで層厚 40 度ケースってのは積丹の地震ですと、それと、ただ日本語的にちょっと積丹半島沖の断層による地震と同様っていうのが先に来るのがいいのかちょっと尻別が LANCR の後ろにきてるからちょっとわかりにくくなってるのかなと思いますけど。
00:57:57	基本的には、
00:57:59	積丹の層厚 40 度と、規模が同じ程度である尻別川断層っていうことになりますんでちょっとそこをわかり易く日本語の方は、直させるようにし直したいと思います。規制庁作成。
00:58:11	わかりましたどういう意味合いかというのはわかったので、そこはもうちょっとわかるように書いていただければと思います。よろしくお願ひします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

00:58:25	はい、谷です。私もその気になってるような点とかを、何かよくわかんないなというところとかを言ってきましたけど、5ページに戻ると、
00:58:39	一番上の行四角囲みもですね、何か
00:58:46	何かはわか分かるようでわからないような文章が書かれている二つ目の丸ですね、前はこうしていたんだけど、
00:58:55	基準地震動 Ss1 を上回る周期で地震動レベルが大きいケースが施設に、
00:59:00	大きな影響を与えることかな。だから、こう変更してあって、こんなの前も、
00:59:08	変えてったし、何が考え方として変わってるのか。
00:59:15	或いは
00:59:17	この理由に対して、
00:59:20	この分充てることからってということに対して、
00:59:24	その変わる理由にはなっていないと思うんですね。ちょっとねこれ大事な話だと思うので最初の方針で、しっかりと考えを変えて欲しくて何で今の
00:59:37	考え方変えた考え方で、さっきも言いましたね、いって思ってるのかっていうところです。
00:59:43	同じようなことが6ページもそうなんですけれども、
00:59:50	6ページのなんか備考で書いてますね前回会合ではこうしていた。
00:59:57	今回は尻別川と比較しと。
01:00:01	で、それと比べると小さいことからこうしたと。これって何かやり方は二つあって、ただこれだけを見るとですよ、やり方二つあって、
01:00:12	前回のやり方もあったけど今回やったやり方もあるよと。
01:00:16	別にどっちの優劣もないけれどもこうしたみたいな感じにしか読めなくて、
01:00:23	じゃあ何か前回のお考えでもう選ばれるようなものであるのであればね。
01:00:32	それは選ぶっていうのも、
01:00:35	いいかもしれないしとか、
01:00:38	何て言うんすかねか会合の中でも、きっと、ある会合の盛りを踏まえて、こう変えてるのかもしれないですけど、ちょっとその、なんでこれでいい、いいのかっていうのはですね書いてもらえたらと思います。では私たち

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:00:55	Ss をこれを Ss と選ぶってということについて共通理解というか大体同じような気持ちであることはわかったとは言ってるんですけど、一方で、外すには外すなりのちゃんと理由が、
01:01:07	確認した上でですねそれは基準地震動を確定したいということでもう 1 回会合を開くわけですよ。
01:01:14	だから、
01:01:15	今の北海道電力の整理っていうのが適切なんだっていうのをしっかり説明していただく必要があるかなということでは言っています。
01:01:26	はい、北海道電力野尻です。すいませんちょっと大分言葉足らずというか、単純に施設に大きな影響を与えるという一言でくくっちゃってるところもありますんで前回から考え方が変わってると。
01:01:39	いうところなんだと思います 6 ページの備考で書いてるのも、前回基準地震動を落とすして設定していたんだけど、
01:01:49	よくよく地震動をしっかり比較していくと、施設に与える影響が大きくないという判断ができることになったのでそこは取り下げることにしました変えることにしましたっていうようなことになりますんでその家経緯というか、
01:02:01	考え方が変わってるといって評価が変わってるところわかるようにしたいと。
01:02:05	思います。
01:02:07	相手の言う先ほど野地さん言ってるように、きちっとを検討していく中でやっぱり必要ないんだっていう判断に至ったとかそういう経緯で、
01:02:16	こうなってるっていうのであればですねそれは
01:02:19	合理的な判断。
01:02:22	思いますので、はい。
01:02:26	おんなじ、おんなじですねこの 6 ページの右下もうなんか、本来ならば選ばなきゃいけないっていうような雰囲気の記事にこう見えてしまう。
01:02:36	たりもするんですよ。だから、先ほど野地さんおっしゃったように、
01:02:42	検討したことが何なのかっていうのを、
01:02:44	書いてもらえたら、もう少しわかるかなと思ってます。
01:02:49	あとはね、これはもう、ただの体裁なんですけど、
01:02:54	18 ページって、
01:02:59	概要でこれがパンツと来るんですけど、14 ページ、15 ページで、
01:03:04	13 地震選びましたの。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:03:07	わかるんですね。
01:03:09	18 ページになって、
01:03:12	また基準地震動の設定結果ってということで、
01:03:17	説明が始まってて全体のこの例えば尻別が全体の話をしているのかなと思ったらいやそうじゃなくって、この地震動レベルの確認の話だけをここでしてるってことですね 1089 で、
01:03:30	ねこれなんかタイトルもちょっと考えた方がよくて、
01:03:34	これ全体のフローがぼんぼんと出てきてるので、
01:03:38	何でこれがグレーになってるのかなとか。
01:03:41	すでに、
01:03:43	書き出しで、
01:03:46	基準土肥進藤としても設定している。
01:03:50	何とかを確認したとかいう、
01:03:52	何かね。この時勢が違うとかいうのもね。
01:03:56	パッと見たときに、
01:03:58	んな何なんのページなんだなと思うのでこれは多分あくまで、
01:04:02	地震動レベルの確認の結果ですよという、すみません。
01:04:08	はい北海道電力野尻ですそうですね 18 ページで言うと、
01:04:13	地震動レベルの確認の部分を書いているところになりますのでちょっとどれも基準地震動の設定結果と言って、全部展開していつてますんでそれもちょっとここでやってるページごとに、
01:04:25	もう少しわかりやすい表現なりタイトルに、
01:04:29	したいと思いますと今言われたように設定していると確認したとかってところがちょっと自制があってるようなてないようなところがありますんでそこはちょっと確認して、
01:04:39	とすれば、整合するようなことには直したいと思います。井谷さん、多分これがだから確認のことだけを言ってるんだったら、
01:04:47	設定もしたんのがこうであったっていうのでいいのかなと思うんですけども、あとこれ、これが0で、
01:04:56	地震動の選定結果全体の話をしているのかなと思ってしまったときに、
01:05:02	すごくわかりにくかったっていう話ですね。
01:05:05	あとはだから、22 ページも先ほどからの話がありましたけども 222324 っていうのは、
01:05:12	22 ページで説明していること等、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:05:16	24 ページでやってることが全然合っていないですよという、
01:05:26	はい、そうですね、はい。
01:05:29	はい北海道電力野尻ですはい。そこについては、ももとの5、5 ページ6 ページ辺りのスタートのやり方。
01:05:36	の方がちょっと足りない部分がありますんでそこをフォローするようにして、実作業が漏れてないというところをしっかりと書きたいと思います。
01:05:46	井谷です。
01:05:47	あとはね、これ何かよくわからなかったのがこの52 ページって、
01:05:56	うーん。
01:06:00	これあれなんですよ多分僕の想像では前回の会合で、
01:06:05	1117 回からの変更を、
01:06:08	ここで説明してたのが、
01:06:11	次の会合では、
01:06:14	前々回からの変更っていうことで説明してるんですけど、
01:06:19	これいるんですかねっていうのがあって、ちゃんとこれがこう、
01:06:24	変更点を説明前々回からの変更点を説明してもらわなきゃなくて、ただ単にこれが選ばれないで良いっていう理屈を説明してもらったら、
01:06:35	いいだけの話だと思いませんか。
01:06:43	はい北海道電力野末ですそうですね資料を入れた趣旨としては前回の会合で示した時に前々回、
01:06:51	で入れ基準診断していて、前回落としたものっていうのの説明を入れましたと落とした理由については、
01:06:59	書いてる通り、昆、これは今回バージョンとしての評価として書いてはいるんですけど、それがそもそも必要かっていうところ。
01:07:08	になるとその前段というんですかね他のものと一緒に評価した中で別にピックアップされなくても済むんですが前々回に Ss にしてたもの。
01:07:19	なんだけど、今回落ちますよっていう話をちょっと入れておいた方が良かったと思って入れてはいたんですが、
01:07:26	それを入れることで今後変わってしまうんだとすると何か削除した方がいいのかなともそうだし、基本は前回の会合で、これを基準地震動にしないっていうのは、
01:07:37	わかりましたと。わかりましたっちはっきり言ってますよね私、言ってるつもりなんですよ。そこからまたさらに変更。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:07:46	変更ってんなる。
01:07:49	なる。だからこうこう変えたくを変えたって説明ではなくって、
01:07:55	基準地震動として設定しないこととしたとかじゃなくって多分これは基準地震動として設定する必要はないっていうのを説明すれば、
01:08:06	いいんじゃないんですか。
01:08:08	ていうというのが私の確認したいこと。
01:08:11	うん。
01:08:12	なんで、なんで変更。
01:08:14	なんで変更なんですかねっていう。
01:08:18	はい、わかりましたの砂、単純に言っちゃうと多分、その前の 49 ページの 50 ページの中に包含される一般にはなってしまうの。
01:08:29	ですがー。
01:08:32	はい。現状っていうか今回お出ししてる資料の中の評価としては徳田氏されるべきものではもうない位置付け他のものと一緒で、チャンピオンになってないんで、落ちてますっていうだけの話にはなっているんで、それは前回の会合でもそこを、
01:08:48	落とすところも確認していただいているんだとすると、ちょっと
01:08:54	言い方がいいのかな、何かこれを全くなくしていいのかっていうのがちょっと迷いところだったんですけど。
01:09:03	何か溶け込んでいいんじゃないかなと思ったんですけど私。
01:09:08	なんでこの変更をもう 1 回聞かなきゃいけないのかここ。
01:09:13	よくわからないというかそれはあれですか、ロジックが変わった中でも変わらないんですよっていう。
01:09:19	そこを説明したいってことは言え、実はそういう意味ではないですね前回会合で、そこを徳田して理由を説明していたものを最後残しておくべきかと思ったというだけで特にロジックが変わってるというわけではないので、
01:09:37	とるんこういう、あえてここの説明を入れる必要が確かに前々回と今回の比較っていうふうに見てしまうと、ちょっとあまり意味がない世界になって、うん。いずれにしてもねこの
01:09:50	変更点を説明するっていうようなことじゃなくてこれが
01:09:57	SS として、
01:10:00	選定しなくて、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:10:02	いいんですっていう、論拠がはっきりしておけばいいかなと思いますので、
01:10:08	変更前前回からの変更を説明することを特に資料上求めません。はい北海道電力野尻です嘘しますと多分、50 ページですかねあたりの中の中の、
01:10:20	他のケースという中に入ってそれを基準地震動にする必要がないということになってますんでその中で成立したということで、50 ページ 52 ページの方ですね、所の徳田氏は
01:10:32	しないことで整理したいと思います。以上です。
01:10:55	谷です。阿藤ですねえ。
01:11:05	62 ペイジーで、言ってみたらあれですよね積丹半島特にここは、
01:11:16	注意が注意が必要というか、このケースは、徳田して説明しますよって いう話があって、
01:11:24	63 ページで、
01:11:27	結局はこれ他の検討用地震。
01:11:31	と比較すると、
01:11:33	追加設定
01:11:35	てする必地震動には当たらないという説明を、
01:11:39	するでしょう、そのあと 2、
01:11:44	64 ページな。
01:11:47	これ結果ですか 64 ページ。
01:11:50	その結果になぜカー。
01:11:54	尻別川が入っている。
01:11:58	ロッカー。
01:12:03	尻別川がここに入って、
01:12:06	どうなのかなって思ったんですけどこれはあれですね結局積丹半島による地震はこれを選びましたっていう、その説明の絵ってことでいいですね。
01:12:15	はい。北海道電力、ルック電力野尻ですが、64 ページはそうですねあの結果積丹半島で選ばれるのはこれで選ばないグレーなのはこれですっていうことにしてますでそこにちょっと、
01:12:26	今、Ss ニノイチっていうのが前の 63 ページから、引きずられてとかそこで入り、外す根拠にしたものを今入れているという。
01:12:37	絵になっておりますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:12:42	多分、ここ、
01:12:44	それを入れることでちょっとまた尻別を入れに行くと、わけがわからなくなるんだとするとちょっともしかすると外す方がいいかもしれない。結果等を、積丹の結果を載せているという、
01:12:55	説明の中ではそういう整理かもしれませんが、整理します。これ、ちょっとこの今あるのかもしれないですけど、僕をぱっと見てなんで、
01:13:03	このページは何なんだろうって思ってしまったっていうのがあって、
01:13:07	わかります。これは積丹の結果ですという、65 ページに、今度また
01:13:15	前回介護からの変更っていうのが出て、
01:13:19	これってあれですかね、概要にもついてったんでしたっけ。
01:13:26	はい。そうですね北海道電力野尻です概要でも同じ絵をつけて、24 ページですかね。
01:13:38	これ 4%4%入れてるから、
01:13:41	7 ページになりますかね、すみません、7 ページにつけてる方ですね。
01:13:47	の図。
01:13:50	この内容では前回からの変更点っていうような説明はしていない。
01:13:58	変更概要。
01:14:04	いや僕思ったのは、
01:14:06	65 ページが概要にちゃんと来て説明されるのであれば、ここでは何かいらない。医師。
01:14:14	むしろこれ概要に入らなければ概要に、
01:14:18	ちゃんと説明として入れるべきなのかなって思ったん。
01:14:22	ですけどね。
01:14:24	はい北海道電力の実あの資料の作り上は本編っていうんですかね後ろに入っているものを、に今、基本情報入れておいてそこから概要は、
01:14:34	同じよう引っ張るっていうこともしくは、記載を簡略化したもの概要が見れるっていうことで、両方に入れるようにしていて、本編である 65 ページの方が文章を、
01:14:46	理由なり考え方をに入れておいて、7 ページの結果だけを入れてるっていう一応まあまあ作りとしてはそういうことにしているものです。
01:14:56	うん。僕もこれ 65 ページの中身が、
01:15:01	最初に聞いとけば、この概要でほとんどのことが説明し切れちゃう、し切れるという。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:15:11	そういったわかりやすい資料になるんじゃないのかなって思ったんですよ。
01:15:16	だからこれ、
01:15:19	ペイジー。
01:15:22	7、
01:15:23	5、さっきの57ページ。
01:15:27	の下に書いてる文字っていうのは6ページで書いてるんですかと、その関係が、
01:15:35	そうですねはい北海道電力野尻さんの6ページの表の備考のところに書いています。
01:15:42	ようなところが、65ページの箱の中、
01:15:47	一緒のんですか入っている一緒ではないですね多少簡略化、備考側の方は、
01:15:52	この結果部分を変えているという感じですよ尻別川と比較して小さいっていうようなところで、なぜ非尻別比較するかっていうのは65の方に書いてるっていうようなことで、
01:16:02	少ない云々言って、
01:16:04	6ページ7ページをセットで見ると、
01:16:07	それで、こういう関係で落としてるところですけど、ちょっと考え方が、
01:16:12	ている方がよければ65。
01:16:16	この記載をもうちょっと7ページの方に入れに行くかは、6ページの備考の方にもちょっといずれにも6、6ページの備考の方もちょっと書き方を直しますので、そこの中で対応できる。
01:16:27	するようにさせていただければと思います。
01:16:32	はいたんです。基本的にはねこん次の会合の論点っていうのはもうここに死亡れるんで、その
01:16:42	論点になるような
01:16:45	説明すべきことっていうのは、
01:16:49	そんなに論点が絞られてるだけに多くなってないものが、何か飛び飛びで、いやそれはここに書いてますとこう言って、いうようなものじゃなくてそこはもう何か
01:17:01	できれば1ヶ所でコース整理された方がいいかなと思って、
01:17:05	確認しましたけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:17:10	その辺はちょっと、
01:17:13	お任せしますので、
01:17:16	はい。北海道電力の自立申しますと
01:17:19	後ろの方に入ってるからということでありまして今言われたように論点となるところが概要に入ってる方が我々も説明しやすいと思いますし確認いただきやすいところになると思いますんで同じ情報になるかもしれないですけど、両方に入れるようにしたいと思います。以上です。
01:17:53	あとはねすごい細かいことなんですけど、37 ページ、D、
01:18:04	いいのかなあ。
01:18:09	そのページの一番下の行。
01:18:12	いきなり標準応答スペクトルルー。
01:18:16	の話が、
01:18:18	出てきてるのが、
01:18:20	これ前回の会合からもですよ。
01:18:23	これがね何か、
01:18:26	介護で確認とかしていないですけども、
01:18:29	何でかなっていうのをちょっと感じたりして、何でここに書いている。
01:18:35	のかっていう理由を、
01:18:38	今一度ちょっと。
01:18:39	確認さしてください。
01:18:41	はい。これ、前回全然回だったんの会合その後のヒアリングの中だったと思うんですけど、標準応答スペクトル。
01:18:51	ントのレベル感。
01:18:53	を示すようにということもあって、
01:18:57	入れに行っていた、当初昨年 10 月ですかね時は特定せず、
01:19:02	との比較表情報とスペクトルとの比較の中で、積丹の地震を基準地震動から落としてたようなところもあったのでそういうこともあって比較。
01:19:10	に入れていたのがスタートにいると思ってますただ
01:19:15	現状ですね、これ。
01:19:17	扱いとして 200A と特定施設との比較はもうしていないので、
01:19:22	正直浮いてるところではあったんですけど、過去のヒアリングなり、
01:19:27	そこら辺の話があったのでこれを入れて残しているというのが実態になってます。
01:19:34	いやね、これ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:19:43	多分、
01:19:46	言葉足らずなだけで、表情とスペクトルの作り方からすると、例えば茂木自身はを作って、
01:19:55	模擬地震は出ない。
01:19:57	応答スペクトルからね、
01:20:01	何だっけ、揭示特性を考えて入れてたりとかそういう作り方からすると、
01:20:07	応答スペクトルに基づくような手法を
01:20:11	作ってるから、だからこういったところにこうぽんと載けてくるような、ちょっと落とす表情とスペクトルだけは、
01:20:19	特定施設の中でも違うんだっていうような発想があって載っけるっていうのであれば、
01:20:25	何かそれでもいいですけどそこなんか
01:20:28	簡潔にここに載ってるのか、私、唐突感がありすぎるっていうだけの話で、
01:20:36	何か説明があれば、
01:20:38	何か、それは比べてもいいのかなって思ったり。
01:20:42	比べるっていうのは参考で、参考で比べてもいいのかなと思いますので、
01:20:48	はい。確認できました。
01:20:55	すいません北海道電力野尻です今のところ表情とスペクトルを重ねて、レベル感を見るという意味で今おっしゃられたところではあるんですがなかなかその素性から比較するところっていうのも、この意味をかきに行くっていうのも正直、
01:21:09	難しいだろうなと思ってますし実態として今、特にここを比較して何かを述べたいわけではないので、
01:21:17	できれば標準応答スペクトルの比較はすいません載せておいてなんですが
01:21:21	削除する方向で整理したいと思います。以上です。
01:21:28	谷ですはい。お任せしますので、はい。
01:21:43	谷ですけど、江藤リモート3課の名倉さんと特に確認事項ありませんか。
01:22:04	調整官。
01:22:05	聞こえてますか。なければ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:22:09	進めますけど。
01:22:12	すいませんちょっと今トイレ行ってましたごめんなさい。
01:22:19	ちょっと私
01:22:22	になったことだけって私自身がちょっと気になったことだけお伝えします。今でも再した内容ではあるんですけど、聞こえてますでしょうか。
01:22:34	聞こえてますよ。
01:22:37	この資料をまず見たときに、
01:22:42	おそらくその善し悪し C2 として、
01:22:46	5 ページと、
01:22:50	6 ページと 7 ページし、
01:22:53	ここでもうどんどん決まってしまうので、
01:22:56	谷からも指摘があった尾藤阿藤鈴木とサービスの方から指摘ありましたがけれども、
01:23:06	5 ページの今回の選定方法のところ、
01:23:10	例をちゃんと吟味した上で、今やっていることを、
01:23:17	何て言うか、正確に表現していただきたい。
01:23:22	ということでお話しすると、
01:23:26	尻別川断層による基準地震動 Ss2-1 の比較がいきなり出てきて、
01:23:33	それが混乱をすることになっているということなので、ここら辺の位置付けをしっかり
01:23:40	選定方法のところと言及していただきたいって話を、
01:23:45	私自身が感じてることですけど三方向の地震動レベルを比較するというのは前回の妥当性確認なんですけど、
01:23:54	今回は 3 方向とは書いていないので、おそらく Ss ワンを上回る方向とその周期体。
01:24:04	での地震動レベルの比較だと思うんですけどそこら辺が何かちょっと、
01:24:10	私の個人的な意見かもしれないけど上回る周期祭だけだと、上回る方講習期待っていうふうに表現してもらわないと、何か、全員これまでの、
01:24:22	着議論でいくと、3 報告をまだ残ってしまうのでここら辺少し正確にちょっと表現をしていただいて、
01:24:34	表現として 6 ページ 7 ページのところをし整えていただきたい。
01:24:42	それとあわせて部署の方も整合させた説明、にしていきたいというのはすいません私のコメントです。
01:24:51	以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

01:24:53	はい北海道電力野尻ですありがとうございます先ほどからコメントいただいてるという 567 もちょっと我々やってることをしっかり正確に書くというところと今ご指摘いただいた通り 3 方向という議論に関しては前回まで読みかえてしっかり、
01:25:09	見るという作業をしていたんですがそれがなくても、
01:25:12	今基準地震動
01:25:14	の選べるという整理をしていた、行くことになりますので静水町は 0 まさに方向。
01:25:21	を見に行く周期を見に行くという上回るところを見に行くということになってますんで、
01:25:27	そこがしっかりやってることがわかるように、
01:25:30	整理させていただきたいと思いますありがとうございます。
01:25:43	いいですか。
01:25:48	調整官いいですか特に引き続きなければ、
01:25:54	あと北海道電力からはありませんので、引き続きお願いします。
01:26:00	特にないですか。
01:26:05	はい、伊丹です。それでは今日のヒアリングは以上にしたいと思います。どうもお疲れ様でした。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。